

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・【予定】エコアクション21の認定取得に向けて検討する。				3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・【予定】環境経営レポート等の作成と開示を検討する。													12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】太陽光発電パネルと蓄電池を設置し、再生可能エネルギーの利用に取り組む。							7.2							13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・グリーン製品、リサイクル製品の購入を推進している。													12.2	13	14	15			
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明記し、社員に周知徹底を図っている。																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明記し、社員に周知徹底を図っている。																		16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・【予定】特許、意匠、商標等の知的財産権を積極的に取得する。								8.2	8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報取扱規定を定め、適切に管理している。																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・【予定】資材等に紛争鉱物が使用されていない事を確認する。																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・取引先との情報交換を綿密に行い、常に適切な契約を結ぶよう努めている。					5				8		10			12	13	14	15	16	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・安全性を重視した設計・施工を心掛け、引き渡し後のアフターサービスも顧客サポート等管理規定に則り、誠実に対応するよう努めている。				3.9										12.4					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客満足度を高めるために、その都度意見聴取を行い、全体会議で共有し品質改善に努めている。										9									
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・地球環境に配慮した製品や資材を、施工時に積極的に導入している。							6						12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・再生可能エネルギーによる電力供給システムの開発に、産学連携により取り組んでいる。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
																										
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・道路標識や路面標示等の交通安全施設の設計・施工を通して、地域の交通安全に貢献できるよう日々事業展開している。				4							9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・道路標識や道路反射鏡の清掃ボランティア活動に毎年取り組んでいる。 ・地域のイベントへの寄付を行っている。				4										11				14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地産、地産外商）している	チャレンジ	・県産材の利用を促進する取り組みを行っている。											8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念及び経営方針を明文化し、全体会議にて社員に周知徹底している。											8	9										17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・法令等遵守規定を定め、全体会議にて社員に周知徹底している。																						16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・組織規程を定め、全体会議にて社員に周知徹底している。																						16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・顧客サポート等管理規定を定め、全体会議にて社員に周知徹底している。																					16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・業務上のリスクを抽出し、関係者で協議の上、適切に対応できるよう体制を整備している。																						16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・経営トップを中心に、地域社会に及ぼす影響を考慮した事業活動を行うよう全体会議で協議し、共有を図っている。																						16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・【予定】事業継続力強化計画を策定し、認定を受ける。												9		11			13 13.1				16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・事業が持続的に発展していくための事業承継が行えるよう専門業者を交え検討している。											8	9										17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）